

第14回「関西建築家新人賞」募集

趣旨

(公社)日本建築家協会(JIA)の会員建築家は、その業務において歴史的な文化を継承し、自然環境をまもり、安全で美しく快適な環境をつくり、人々の共感と理解に支えられつつ、人間の幸福と社会文化の形成に寄与すべく日々努力しております。

この建築家の職能をよりいっそう明確なものとするために、JIA近畿支部では、設計活動に携わる意欲に満ち溢れた建築家の育成と発掘のために「関西建築家新人賞」を設置しています。

本賞は、JIA近畿支部に所属している45歳以下の建築家から応募を受け付け、地域特性に対する配慮や作品の芸術性などの観点から総合的に判断し、将来性があると期待される建築家に対して与えるものです。

(※第12回からは隔年で実施)

応募要項

- 資格 ①年齢45歳以下(応募締切日の2023年7月30日時点で45歳以下の方が対象となります)
②JIA近畿支部所属の正会員であること。但し、非会員の方が応募しようとする場合は応募締切日の2023年8月6日までに入会申込書を近畿支部へ提出していること。
(JIA正会員資格を得るには①入会申込書の提出、②理事会での入会承認、③入会金・年会費の払込の手続きが必要です)また、過去に本新人賞受賞者の方は応募不可とします。

- 作品 1点。近畿支部地域に完成した建物。
2017年1月1日～2023年6月30日迄の作品とする。(※原則として、完成日は検査済証の日付とする)
※近畿支部(近畿支部地域)とは、滋賀県、京都府、兵庫県、大阪府、奈良県、和歌山県をいう。
※所員の方が応募する場合は事務所内で事前に承諾を得た作品であること。

- 日程 応募期間 2023年7月3日～2023年7月30日 ← 8月6日
作品提出締切日 2023年7月31日必着(厳守) ← 8月7日17:00必着
書類審査 2023年8月中旬
現地審査 2023年8月26日、27日
受賞者発表・表彰式 2023年9月9日(JIA近畿支部大会京都にて予定)

登録費 15,000円(※応募期間内にお振込み下さい)

応募方法 応募を希望される方は、事前に応募申込書をEmailにてお送り頂き、下記提出図書類をまとめて事務局までご提出下さい。(下記提出図書①、④、⑤は指定用紙となります。JIA近畿支部ホームページよりダウンロードしてください。)

提出図書類

- 印刷物で提出するもの(③の(1)はJPEGデータをCD-Rで提出)
 - 応募申込書(※E-Mailにて事前に事務局までお送り下さい。)
 - 図面(配置図、平面図、立面図、断面図、主要矩計図)A2版図面(見開きA2サイズ)に製本、またはA3サイズのファイルにおさめる。
 - 写真:(1)写真データ5～10点(JPEGデータで解像度300dpi、長辺1200pixel程度のものをCD-Rに保存の上提出下さい)
(2)写真5枚～10枚カット(A4サイズのファイルにおさめる)※(1)(2)は内容の異なる物でも可
 - 建築概要:発注者、施工者、構造、用途、階数、高さ、面積
 - 設計趣旨:800字程度(指定用紙)
 - 検査済証の写し(※確認申請不要物件の場合は不要理由を明記したものを提出下さい)
※①、④、⑤は指定用紙に記入のこと。(※ホームページよりダウンロード可能 <https://www.jia.or.jp/kinki/>)
- デジタルデータで提出するもの
 - 上記1(印刷物で提出するもの)の①～⑥のPDFデータ
(上記1の③とは別のCD-Rに保存のうえご提出下さい)

以上の提出図書類を作品提出締切日の2023年8月7日17:00必着にて郵送にてお送りください。

応募提出図書類は2023年10月以降に返却します。また提出図書類作成に要した費用は応募者負担とします。

審査員 及び 表彰

- ① 審査員 【審査員長】魚谷繁礼 【審査員】青井哲人、前田茂樹 ※五十音順
② 表彰 新人賞 2人以内 ※該当者がいない場合は、これに準ずる表彰を行うことがある。
審査結果は、近畿支部ホームページ、新聞及び雑誌等に公表する。
新人賞には賞状を贈呈

【審査員プロフィール】

審査員長 魚谷繁礼

1977年生まれ。兵庫県出身。2003年京都大学大学院修了。現在、魚谷繁礼建築研究所代表、京都大学などで非常勤講師。2020年より京都工芸繊維大学特任教授。2012年関西建築家新人賞、2020年JIA新人賞、2021年関西建築家大賞、2023年日本建築学会賞など受賞。著書に『住宅リノベーション図集』（オーム社2016年）など。

審査員 青井哲人

1970年生まれ。愛知県出身。1995年京都大学大学院博士課程中退。神戸芸術工科大学、人間環境大学等をへて、明治大学理工学部教授。博士（工学）。建築史・建築論。著書に『ヨコとタテの建築論』（慶應義塾大学出版会2023年）、『彰化一九〇六年』（アセテート2006年）、共著に『戦後空間史』『日本都市史・建築史事典』『世界建築史15講』『津波のあいだ、生きられた村』『SD2013』『ja YEAR BOOK 2014』『シェアの思想』『アジア都市建築史』他多数。

審査員 前田茂樹

1974年生まれ。大阪府出身。2000～2010年Dominique Perrault Architecture (Paris)勤務。2010年からジオグラフィック・デザイン・ラボ代表。2023年からは、プロポーザル最優秀賞選定を経て設計監理した徳島県立東部防災館おきのサインドアパークを運営する株式会社ジオグラフィックデザインを立ち上げ施設の館長に就任。2023年大阪建築コンクール奨励賞など受賞。編著に『海外で建築を仕事にする』（学芸出版社2013年）など。

付記 応募作品や図面・写真等に関する著作権、特許等は応募者もしくは権利保有者に帰属します。ただし、作品発表に関する権利、及び発表に際して作成する制作物の著作権は主催者に帰属するものとし、応募作品に関する公開発表にご協力頂く場合があります。

■お問合せ・提出先 (公社)日本建築家協会近畿支部 表彰委員会

〒541-0051 大阪市中央区備後町2-5-8(綿業会館4階)

TEL06-6229-3371 e-mail jia@bc.wakwak.com ホームページ <https://www.jia.or.jp/kinki/>

■振込先 (登録費)

三菱UFJ銀行 大阪営業部

普通預金 1147965

(公社)日本建築家協会近畿支部

第14回「関西建築家新人賞」応募資料請求用紙

フリガナ 応募者氏名	生年月日 年 月 日 (満 歳)
勤務先	
連絡先	〒 TEL _____ FAX _____ E-Mail _____
種別 何れかに○を	■JIA近畿支部所属の正会員です ■JIAに入会していません (入会資料送付を希望します)

※応募関係資料はJIA近畿支部ホームページ (<https://www.jia.or.jp/kinki/>) よりダウンロードください